



ウェブ活用 短時間で

松山鋼材がシステム

松山鋼材（千葉県旭市、向後賢司社長、0479・57・3021）は、多大な労力を要する胴縁の見積もり・積算をインターネットの見積もり・積算をインター

・ウェブサイトの活用で簡単に行えるようにした「みどりぶつち積算システム」を開発、同社ホームページ（www.matsu-yama-kozai.co.jp）

yama-kozai.co.jp）

で同システムに基づくサービスの提供を始めた。CADデータを直接取り扱えるブラウザ（閲覧ソフト）を採用することで、世界初とも言えるシ

ステムを実現した。ゼネコン、設計会社向けなどに無料で提供し、鋼材の売り上げ増につなげる。採用したCADプラウ

ザー「コスモス」は、シ

ンテック（山口県田布施町、木谷久社長、0820・52・5230）が1年ほど前に開発し無料配布している。通常のブラウザでは扱えないCADデータの加工・取り扱いを自在に行えるのが特徴。松山鋼材ではシン

テックに「みどりぶつち積算

システム」の開発を依頼

し、このほど立ち上げ

た。

同システムの対象となる「胴縁」とは、建築物の内壁などを取り付ける際、床と水平方向に入れ、下地材として使う部

材を指す。現在、胴縁の

見積もりや数量計算は手作業がほとんどで多大な労力を要している。

その点、新システムを

利用すると胴縁CAD図

面（写真）を見ながらの

簡単操作により、ごく短

時間で見積もり・積算が

行える。一連のデータは

エクセルなどで自在に加

工できる。

松山鋼材では、この胴

縁関連サービスにより会

社の知名度や信用度を高

め、売り上げ増につなげ

る。初年度2億円の增收

を見込む。

利用者は無料配布の「コスモス」をダウンロードするだけでよく、初期投資や利用費は一切不要。

松山鋼材では、この胴縁関連サービスにより会社の知名度や信用度を高め、売り上げ増につなげる。初年度2億円の增收を見込む。